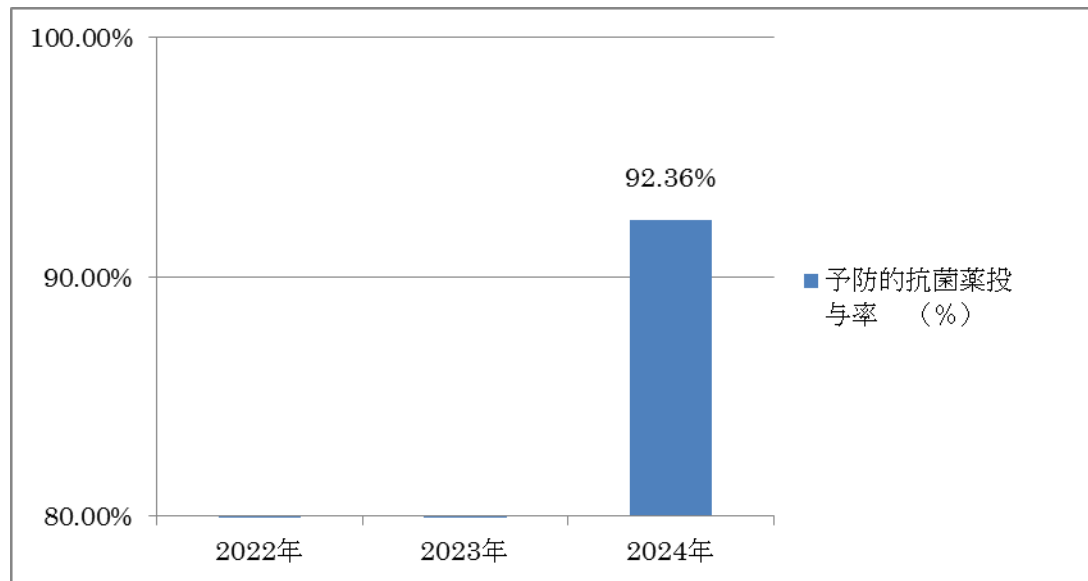


(10) 特定術式における手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

【指標の説明】

- ・ 予防的抗菌薬投与率は、手術部位感染（SSI）の発生を減らすために、手術前に抗菌薬を投与する割合です。通常、手術開始前1時間前までに投与されることが推奨されています。手術部位感染（SSI）の減少は、手術後の合併症や入院期間の延長、さらには死亡のリスクの減少に繋がり、患者の安全性の観点からも重要です。また、再入院や追加治療の必要性を減らし、医療費の抑制にも貢献します。

※2024 年度から集計を開始したため、2024 年度からの数値を掲載しています。



【定義】

$$\frac{\text{手術開始前 1 時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数(分子)}}{\text{特定術式の手術件数(分母)}} \times 100$$